

# WEEKLY NEWS

Vol.55 第2630回例会

2021.10.28

今年度会長テーマ

時を守り、場を清め、礼を正す



卓話：齊藤 実様(東京臨海RC)

## — プログラム —

- ① 点鐘：野澤会長
- ② 合唱：ソングリーダー：石山会員  
それこそロータリー
- ③ お客様紹介：野村会員
- ④ 会長挨拶・会務報告：野澤会長
- ⑤ 幹事報告：平野幹事
- ⑥ 出席報告：神崎会員
- ⑦ ニコニコボックス：高野会員
- ⑧ お客様挨拶
- ⑨ 委員長報告
- ⑩ 卓話
- ⑪ 謝辞・閉会点鐘：野澤会長



- 会員数：27名
- 欠席：0名
- 免除者：1名
- 出席率：100%
- 出席者：26名
- 3週間前出席率  
(修正後)：92.00%

例会日：毎週木曜日 12:30~13:30  
例会場：八坂神社 社務所  
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 大仁田 隆義  
事務所：〒189-0013 東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101  
URL：https://hm-rc.org/ h.murayama@eagle.ocn.ne.jp  
facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/  
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166



会長：野澤秀夫  
副会長：北久保隆一  
幹事：平野裕明  
副幹事：大仁田隆義

### ③お客様紹介

野村会員

- 齊藤 実様 (東京臨海RC)

### ④会長挨拶・会務報告

野澤会長

- ・先週のオープン例会で、ご招待した来訪者にお礼のご連絡をお願いします。
- ・コロナや騒々しいマイクの音の中で、ほっとする話題は、眞子様のご結婚。米国での新生活に幸多かれとお祈りします。
- ・最近、物忘れが激しい。茂木健太郎博士は、脳が退屈しないと駄目という。次々と目新しい刺激が多いので、脳がそれを処理するのに手一杯。ニューロンという脳細胞は、ビール1本飲むと3,000本失われるが、一生のうち半分も使われない。
- ・三上の教えを思い出した。①馬上 ②枕上 ③厩上。寝る前に思いついたアイデアを直ぐにメモするようにしている。

### ⑤幹事報告

平野幹事

- ・2022-23年度ロータリー財団地区補助金プロジェクト 申請期限：2022/1/29
- ・10/25ポリオ根絶に関するワークショップでの高柳育行様講演資料 希望者は事務局まで

### ⑦ニコニコBOX

高野会員



- ◆ 齊藤実様(東京臨海RC)：本日は卓話よろしくお願ひいたします。
- ◆ 野澤会長・平野幹事：齊藤さん、お久しぶりにようこそ。卓話楽しみにしています。今年は秋がなく冬が来てしまいました。風邪などひかぬようご注意ください。

- ◆ 當麻会員：齊藤さん、本日はよろしくお願ひいたします。
- ◆ 野崎会員：東京臨海RC齊藤実様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話よろしくお願ひいたします。
- ◆ 野村会員：齊藤実様、本日の卓話楽しみにしていました。よろしくお願ひいたします。
- ◆ 戸澤会員：齊藤実様、以前地区大会で大変お世話になりました。

合計：39,000円 累計：342,000円

- 米山功労者メジャードナー感謝状受理(10回目)：當麻会員



### ⑧お客様挨拶

- 卓話者：齊藤 実様 (東京臨海RC)

### ⑨委員長報告

- 大仁田クラブ管理委員長

例会後に、11/26(金)食菜酒房「たきび」での「新入会員歓迎会」と12/18(土)クリスマス家族親睦移動例会の委員会を開催。



- 鈴木社会奉仕委員長

- ・新型コロナウイルスに苦しめられた母子・父子のご家庭に生活物資を送る事業について。市役所の紹介で、社会福祉協議会が行っている「年末に物資を贈る活動」に共同参画する準備中。
- ・「コロナ禍における日本赤十字社との献血活動について」献血が減っている。同社から当クラブに献血活動の依頼あり。年明けに開始したい。その節には、会員を始めご家族、知人等にご協力をお願いします。

### ⑩卓話

■ 卓話者紹介：野崎会員  
～新クラブ結成について～

- 卓話者：齊藤 実様 (東京臨海RC)



- ・東京臨海RCは、27名で始まったが、衛星クラブ等を合計すると現在145名に。2023年に創立30年を迎える。会員が増えた理由などをお話したい。
- ・RCの活動の中で、様々な奉仕活動があるが、拡大増強事業は大変難しいが名誉なこと。新しいクラブを作れば、色々斬新なアイデアが生まれ、幅広い活動ができる。このようなメリットがあるので作ろうとした。
- ・江戸川区は、中小企業が多い。医療現場で重要である精巧なメス等を作っている。素晴らしい技術を持った7~8人で稼働している工場も多い。私が話をするのは、ロータリー発足の原点に戻り、決してエリートや大きな豪華な企業でなく、平凡な商店主や中小企業主が集まってRCが発足したことです。
- ・JC(青年会議所)、中小企業同友会、建築技術甲子園、建築士等の「土」業種の職場の団体に三顧の礼で訪問。兔に角、3回はお伺いする。
- ・新クラブ設立には、新クラブアドバイザー、資金が安定したスポンサークラブ、創立会員(20名+a)が必要。
- ・国際ロータリー事務局を活用すると良い。書類作成の補助、翻訳等も協力依頼できる。
- ・現在、第2580地区は、70クラブ。新クラブ結成の際には、協力いたします。

⑪謝辞・閉会点鐘：野村会長